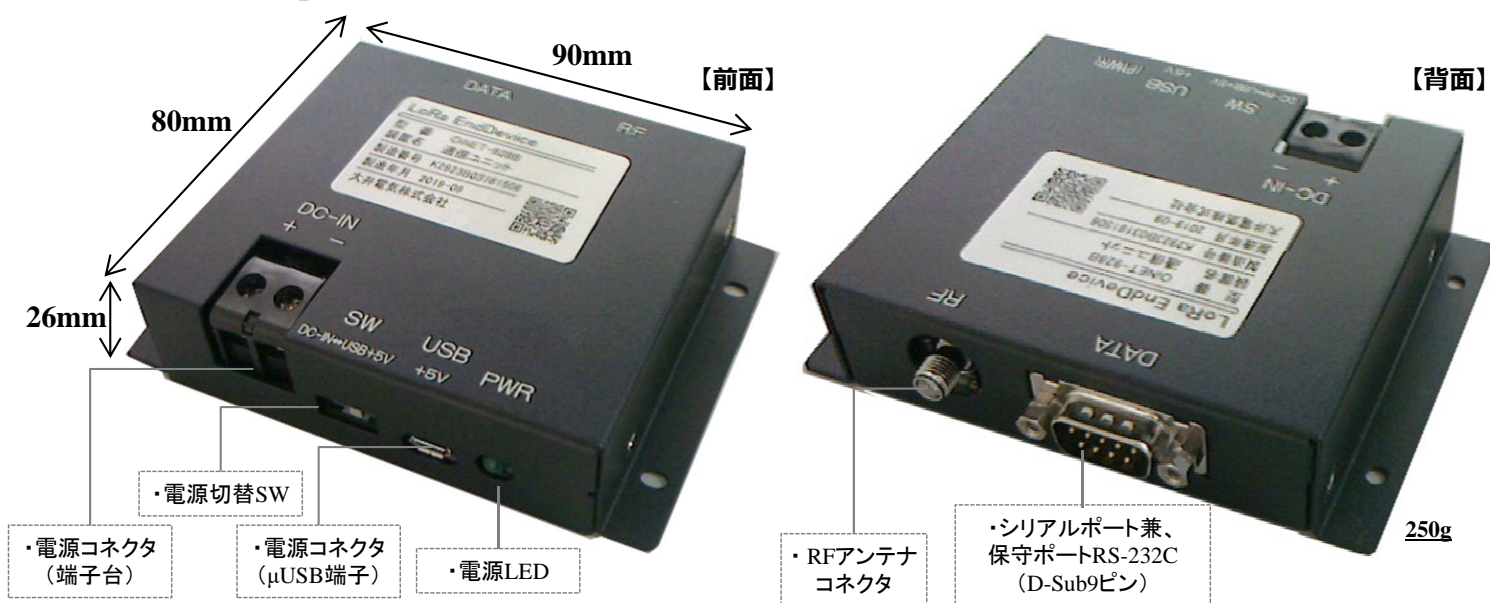


LoRaWAN向けIoTソリューション LoRaWANエンドデバイス(シリアル変換ユニット) (OiNET-929B)

装置外観

【OiNET-929B】



装置概要

OiNET-929BはRS-232Cシリアルインターフェースを備えたLoRaWAN仕様に準拠したLoRaWANエンドデバイスです。

RS-232Cで出力される各種センサーのデータをLoRaWANを用いて収集することが可能です。また、データをSF毎に送信可能なサイズに分割送信する機能を実装しており、LoRaWANで一度に送信できないようなデータでも伝送することが可能となります。

項目	説明
準拠規格	ARIB STD-T108 / LoRaWAN V1.0.3
使用中心周波数	920.6~923.4MHz(200kHz : 15波) / 920.7~923.3MHz(400kHz : 13波)
変調方式 : 通信速度	LoRa変調方式 : 0.2~10kbps (SF12~SF7) FSK変調方式 : 50kbps (帯域幅 : 200kHz)
送信電力	20mW (特定小電力無線)

特長

- 👍 LoRaWAN仕様に準拠 (Class A/C) ※1
- 👍 シリアルインターフェースから任意のデータをLoRaWANを使って送信可能
- 👍 SF毎にデータを送信可能なサイズに分割して送信することが可能
- 👍 プログラミングは不要 (コマンドによる設定のみで動作可能)
- 👍 端子台を利用したDC3~12V電源の接続が可能

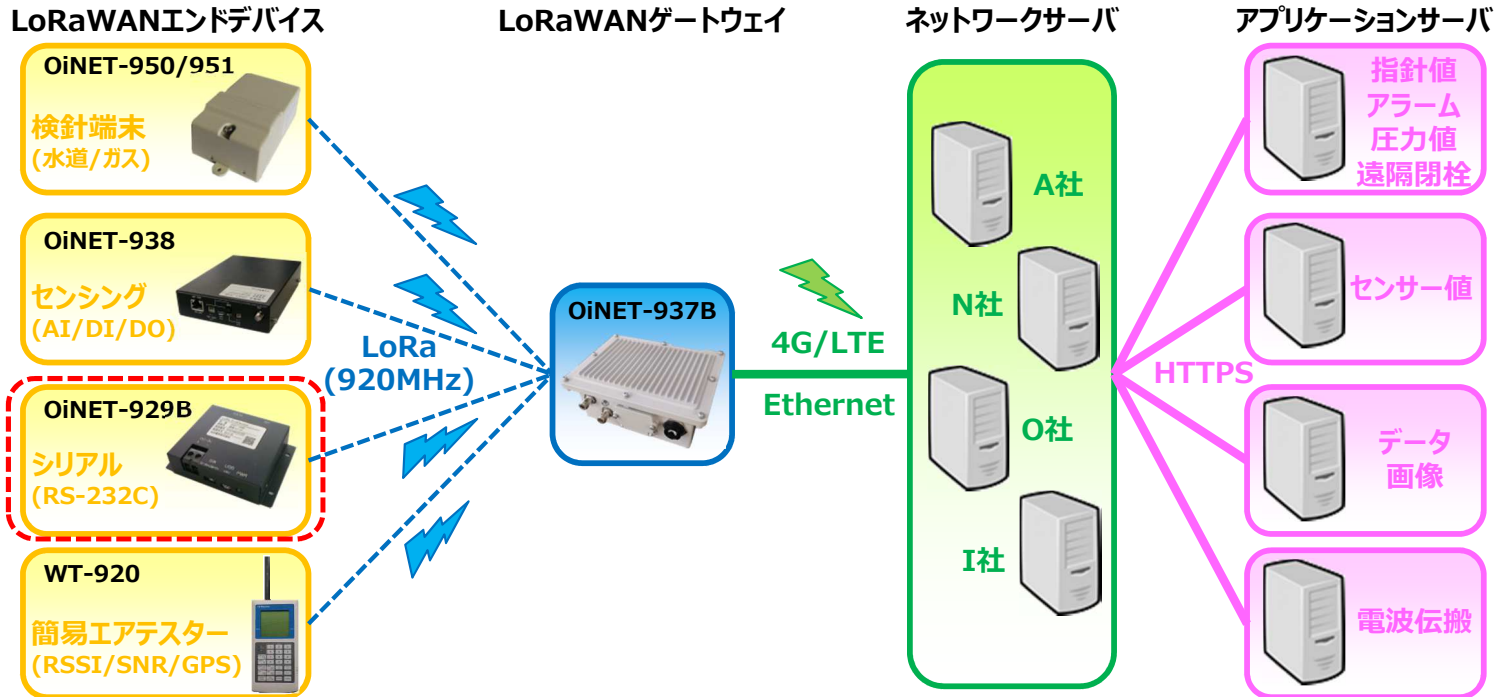
※1 : ClassBは将来対応予定です。

LoRaWANエンドデバイス（シリアル変換ユニット）

想定するLoRaWANソリューション

- インフラの監視、センシング
- 農業、林業、水産業の環境モニタリング
- 公共セキュリティ、災害対策の監視システム

LoRaWANソリューション内の位置付け



装置仕様

材質 / 色	板金 / 黒（レザートーン）	
サイズ / 重量	90×80×26mm（突起物を含まず） / 250g（アンテナを含まず）	
電源	[1].マイクロUSBタイプB（+5V±5%） [2].端子台（+3～12V） ※電源切替スイッチにより選択	
消費電力	送信時：150mW以下 / 受信時：80mW以下	
外部インターフェース	シリアル通信規格：RS-232C / 接続コネクタ：D-Sub9ピン	
シリアル通信モード	コマンドモード	内部送信コマンドによるUplink送信（ClassAのみ / 分割機能なし）
	トランスパレントモード	指定シリアル電文（STX…ETX）によるUplink送信 / Downlink受信（ClassA/C / 分割機能 Uplink：あり / Downlink：なし）
外部アンテナ	ホイップアンテナ：2.15dBi ※標準のアンテナ以外を利用する場合はご相談ください。	
使用条件 / 冷却方法	-20～+60℃、25%～85%（結露、氷結なきこと） / 自然空冷	

大井電気株式会社

本 社 〒222-0011 横浜市港北区菊名7-3-16 TEL:045-433-3051 FAX:045-401-2194
 北海道支社 〒060-0041 札幌市中央区大通東4-4-18 FJ-1st.BLD 2F TEL:011-222-7395 FAX:011-271-1560
 東北支社 〒980-0811 仙台市青葉区一番町4-1-1仙台セントラルビル4F TEL:022-209-5950 FAX:022-209-5955
 中部支社 〒466-0064 名古屋市昭和区鶴舞2-4-17名伸ビル TEL:052-882-4651 FAX:052-882-4652
 大阪支社 〒564-0063 吹田市江坂町1-21-39土泰第1ビル203号 TEL:06-6388-6001 FAX:06-6388-6502
 広島支社 〒730-0036 広島市中区袋町5-5マキデザインビル4F TEL:082-241-8680 FAX:082-241-8283
 九州支社 〒810-0001 福岡市中央区天神4-8-25ニココービル6F TEL:092-731-2201 FAX:092-731-2238

お問い合わせ



製品コード：1RDT00026
 カタログ番号：KA2005328 A
 A1（2020年5月）